

請 願 番 号	請願第2号
件 名	岐阜市立中学校学校給食費の半額の公費負担を求める請願
受 理 年 月 日	令和2年3月3日
紹 介 議 員	松原徳和、田中成佳、服部勝弘、高橋和江、井深正美、堀田信夫、森下満寿美、原 菜穂子
付 託 委 員 会	文教委員会
<p>( 請 願 要 旨 )</p> <p>岐阜市教育委員会の調査によれば、山梨県富士吉田市は、2019年10月から小中学校の学校給食費を全額(総額1億6,800万円)無料化し、また、中核市である兵庫県明石市は、2020年4月から公立の中学校の学校給食費を無償化(総額3億5,000万円)、東京都北区は、2020年10月から区立小中学校に通う第2子を半額、第3子以降は無料(総額1億8,500万円)とすることをそれぞれ予定している。</p> <p>平成30年7月に発表された文部科学省の調査結果によれば、全国の1,740自治体中、何らかの公費負担のある自治体は506自治体を数えるまでになった。</p> <p>また、岐阜県内では、高山市は2019年4月から小中学校の学校給食費の3分の1を補助しており、2018年4月から中学校の学校給食費の2分の1を補助している下呂市が続いている。さらに、本巣市、岐南町、神戸町、安八町、揖斐川町、池田町、美濃市、川辺町、七宗町、白川村など12自治体が学校給食費の公費負担を進めている。</p> <p>子どもファーストを掲げている岐阜市は、まだ半歩も進んでいない。教育費増大に苦しむ市民の声は、学校給食費の無償化を求めていることから、下記について請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 岐阜市立中学校学校給食費の半額を公費負担とすること。</p>	
審 議 結 果	令和 2年 3月26日(木) 不採択